課名	農林水産局販売・連携推進課	課名	観光課
担当者	諫山	担当者	平野
電話	3581	電話	2420

おいしい！広島推進事業

目的

広島サミットを契機に、県内の多様なステークホルダーが共創して「おいしい！広島」の実現に取り組む機運の高まりを活かし、本県の豊かな自然環境に育まれた多彩な食資産の価値・魅力をさらに高めるとともに、実感されたおいしさの感動を広く伝えることで、県内外からの広島のおいしいイメージを醸成し、ひろしまブランドの強化を図ることにより、観光消費額の増加、農林水産物の消費拡大に繋げる。

事業説明

対象者

料理人（飲食店）、農林漁業者、国内外の消費者 等

事業内容

		(単位：千円)
内 容		今回予算額
首都圏等プロモーションの実施 【商工労働局】	○首都圏等プロモーションの実施 ・食に対する興味関心が高い層をターゲットに、その特性も踏まえSNS等のメディアなどを活用した、本県の食の魅力を発信	210,000
おいしい！広島の受け皿づくり 【農林水産局】	○「おいしい！広島」イメージの更なる定着による県民の誇りの醸成 ・地域の食文化・食資産を活かし、魅力を高め合うことにより、県内の盛り上げりを創出する取組に加え、その成果を体感できる機会創出に向けた仕組みづくり ・将来の広島を担う若者が、広島が多様な食資産・食文化を学び、楽しむための企画やPR等の実施 ○首都圏等でのプロモーションと連動した魅力ある広島の食への誘導 ・「おいしい！広島」を体感できる店舗の可視化や、体感した広島のおいしさの評価の発信を誘導し、来広を検討中または滞在中の方へ伝える仕組みづくり等、来広者の動線を捉えた切れ目ない情報発信の実施 ・実際の店舗における料理人や店員、POP等を通じた広島の食の魅力を伝える取組を支援	52,389
合 計		262,389

成果目標

- 事業目標：①県民のおいしい共感度 (R6実績) 20.5% (R7目標) 24.6%
 ②首都圏のおいしい共感度 (R6実績) 50.5% (R7目標) 61.6%
 ③首都圏からの来訪者の観光消費額に占める食の消費額 (R6からの増加額) (R7目標) 1,851百万円
 ④観光消費額に占める食の消費額単価 (R5実績) 4,650円/人 (R7目標) 5,100円/人

※県の独自調査における質問項目「美味しさの宝庫である」において、

- ①「非常にそう思う」と回答した県民の割合
 ②「非常にそう思う」もしくは「ややそう思う」と回答した首都圏在住者の割合